



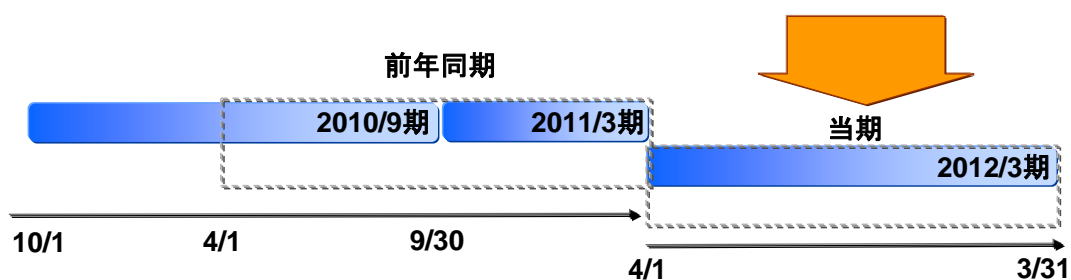
2012年3月期 決算説明会

伊藤忠食品株式会社
代表取締役社長執行役員 濱口泰三
2012年5月10日

お知らせ

当社は2011/3期より決算期を9月30日から3月31日に変更していることから、2012/3期(2011年4月1日から2012年3月31日)に対応する前年同連結会計期間がありません。

そのため、連結経営成績に関する定性的情報につきましては比較を容易にするため、前年同期(2010年4月1日から2011年3月31日)との比較でご説明いたします。



決算ハイライト

PL

	当期	前年同期	前年同期比	計画	計画比
売上高	6,054億70百万円	5,940億33百万円	101.9%	5,955億円	101.7%
売上総利益 <small>売上比</small>	634億86百万円 10.5%	631億18百万円 10.6%	100.6%	625億円 10.5%	101.6%
販売管理費 <small>売上比</small>	565億14百万円 9.3%	567億4百万円 9.5%	99.7%	561億円 9.4%	100.7%
営業利益 <small>売上比</small>	69億72百万円 1.2%	64億13百万円 1.1%	108.7%	64億円 1.1%	108.9%
営業外損益	9億24百万円	8億38百万円	110.3%	8億円	115.5%
経常利益 <small>売上比</small>	78億96百万円 1.3%	72億51百万円 1.2%	108.9%	72億円 1.2%	109.7%
特別損益	▲7億78百万円	▲37億90百万円	-	2億円	-
当期純利益 <small>売上比</small>	42億74百万円 0.7%	18億23百万円 0.3%	234.4%	43億円 0.7%	99.4%

利益勘定科目は過去最高を達成

主要勘定科目について前年同期、計画比較を含めた一覧を用意いたしました。

売上高 6,054億70百万円

売上総利益 634億86百万円

営業利益 69億72百万円

経常利益 78億96百万円

当期純利益 42億74百万円

となり、前年同期及び計画を上回ることが出来ました。

これにより、経常利益率は1.3%となりました。

決算ハイライト

B/S

	当期末	前期末	増減額
総資産	1,898億32百万円	1,653億74百万円	244億57百万円
純資産	621億61百万円	573億84百万円	47億77百万円
自己資本比率	32.7%	34.7%	▲2.0%
1株当たり 純資産(円)	4,842.79	4,470.55	372.24

純資産は600億円超

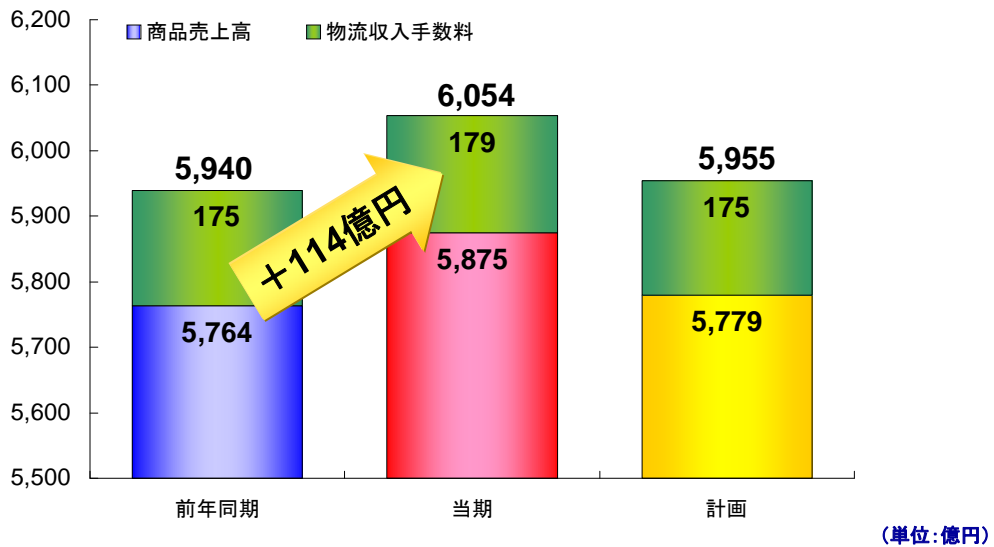
前期末と比較し、総資産は、主に年度末が金融機関の休日であったことにより、増加いたしました。

純資産は47億円強増加し621億円となりました。

自己資本比率は、総資産の増加に伴い、前期末と比べ2.0%減少の32.7%となりました。

1株当たり純資産は4,842.79円となりました。

売上高



CVS・大手量販店との取引好調により増収

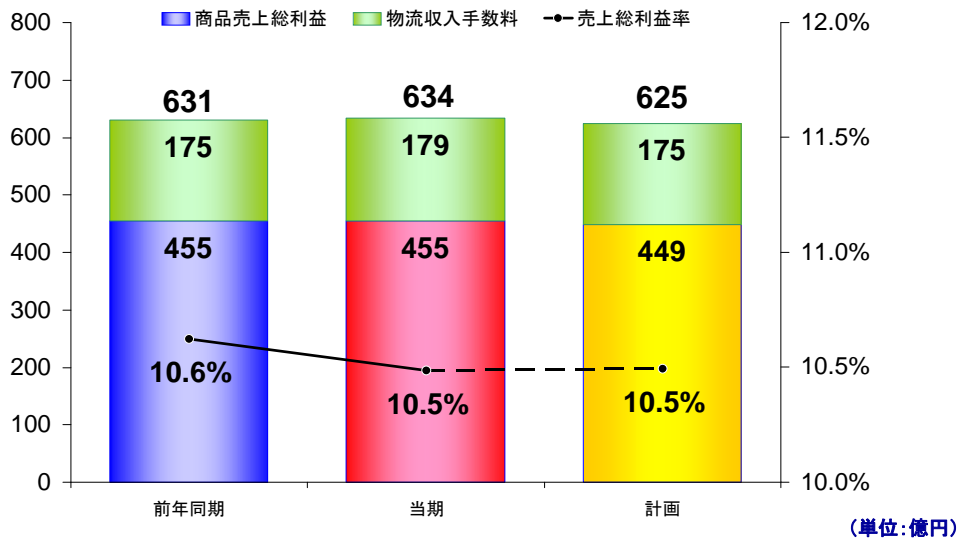
主要勘定科目についてご説明いたします。

グラフは左から青が「前年同期」、赤が「当期実績」、黄色が「計画値」です。売上高は、前年同期比で114億円増加の6,054億円(前年同期比101.9%)となり6,000億円台を回復いたしました。

子会社であった静岡メイカンの連結除外による売上減(▲72.9億円)はありましたが、コンビニエンスストア・大手量販との取引好調により増収となりました。

物流収入手数料は前年同期に比べ若干増加いたしました。

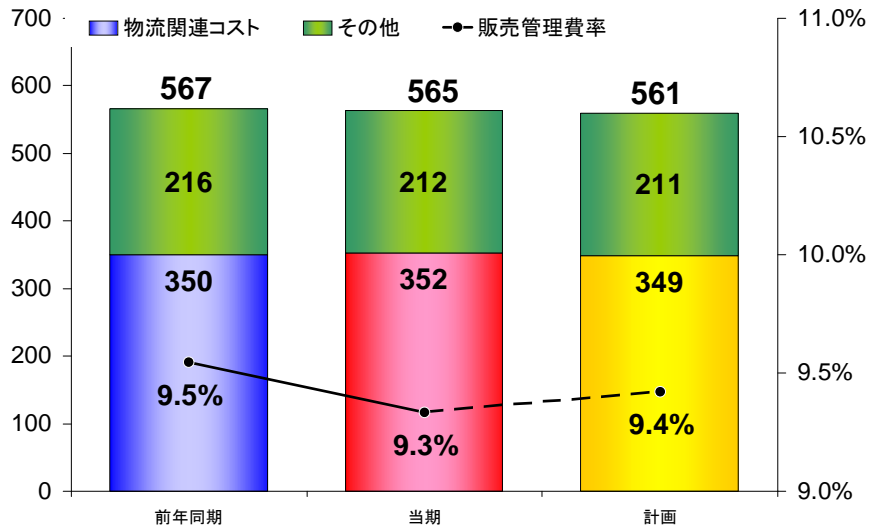
売上総利益



CVS等との取引拡大と物流収入手数料増により増益

売上総利益は子会社の連結除外による減益要因がありましたが、CVSを中心とした既存取引の拡大、物流収入手数料増加により、前年同期比3.6億円の増益となりました。

販売費及び一般管理費

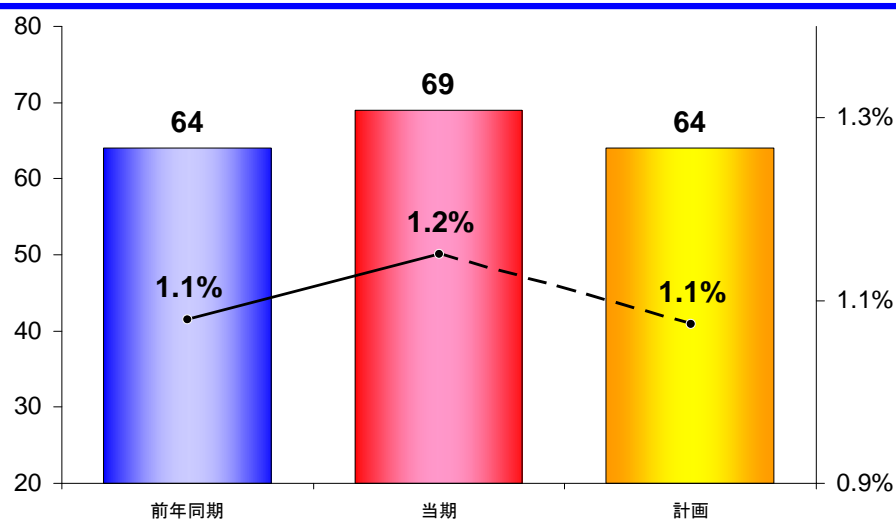


(単位:億円)

販管費を抑制

販売費及び一般管理費につきましては、前年同期比
率で9.5%から9.3%、金額で1.8億円減少いたしました。

営業利益



(単位: 億円)

売上拡大とコストマネジメントにより増益

営業利益は、3.6億円の売上総利益増と1.8億円の販売管理コスト圧縮により、前年同期比5.5億円(8.7%)の増益となり、営業利益は69億円となりました。また、営業利益率は、前年同期から0.1%改善し、1.2%となりました。

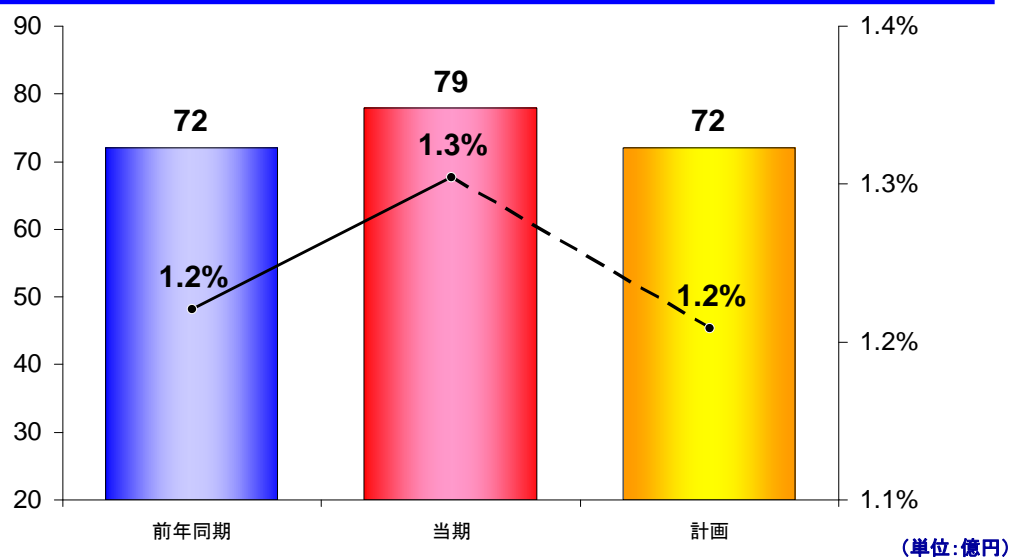
営業外損益

	前年同期	当期	計画
営業外損益	8.3	9.2	8.0
内、持分法損益	0.5	2.1	1.0

(単位:億円)

営業外損益は、営業外費用が若干増加したものの、
持分利益1.6億円増加により、差引1億円増加いたしました。

経常利益

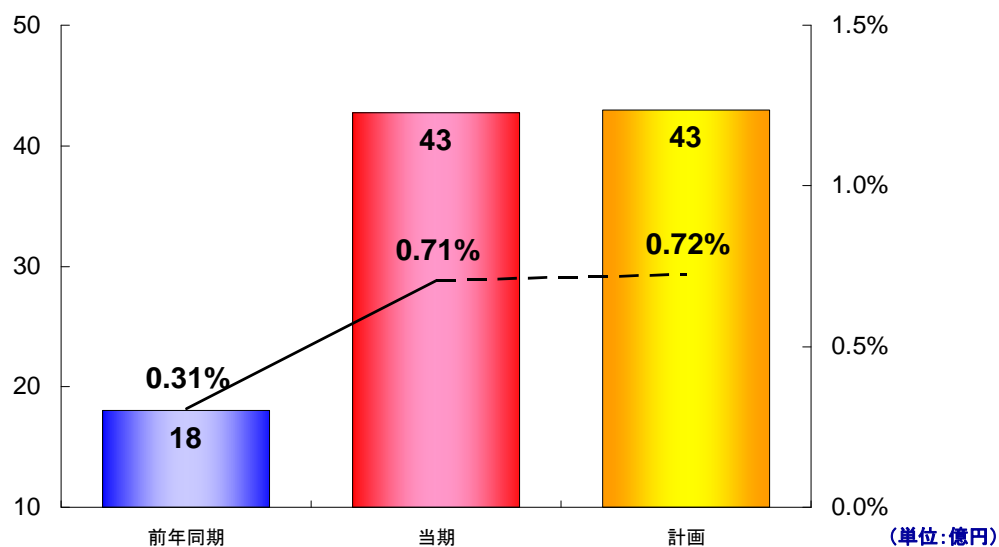


過去最高益を達成

経常利益は、営業利益及び営業外収益の増加により、前年同期比較8.9%(6億44百万円)増加の79億円を達成し、過去最高益となりました。

経常利益率も1.3%となり、1.0%を上回る水準で巡航する事が出来ました。

当期純利益



過去最高益を達成

当期純利益は、経常利益の増加に加え、
 投資有価証券の売却益や前期に発生した災害損失や
 有価証券の減損処理が減少したことなどから、
 前年同期比24億円増加の42億74百万円で着地いたしました。
 これにより当期純利益も過去最高益となりました。

減価償却費・設備投資

	前年同期	当期	計画
減価償却費	17	17	17
設備投資	4	12	31

(単位: 億円)

情報システム関連等の投資を実行

減価償却および設備投資です。
今期の設備投資は主に情報システム投資でありました。

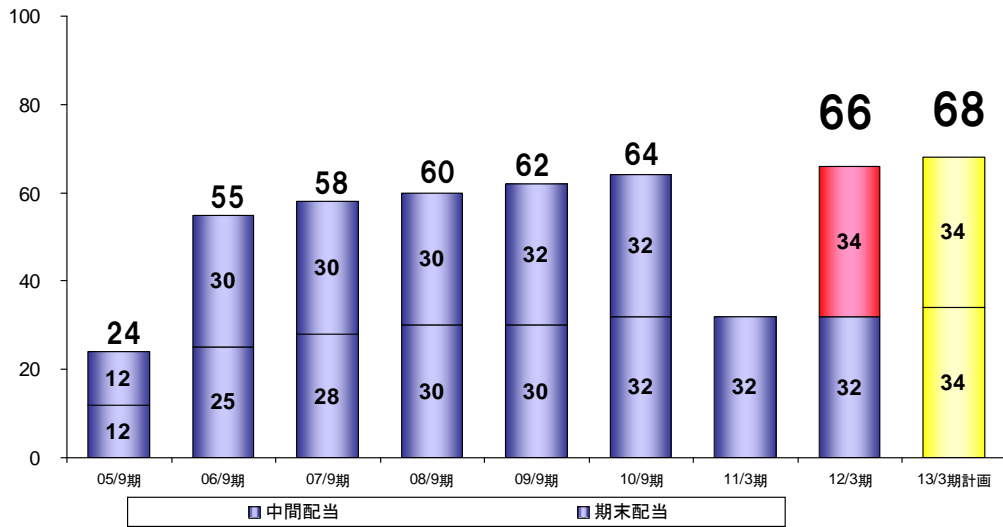
キャッシュフローの状況

	当期	主な要因
現金及び現金同等物の 期首残高	228	
営業活動による キャッシュ・フロー	119	税金等調整前当期純利益
投資活動による キャッシュ・フロー	▲81	
財務活動による キャッシュ・フロー	▲9	配当金支払
現金及び現金同等物の 期末残高	257	

(単位:億円)

キャッシュ・フローは、営業活動、投資活動、財務活動による結果、257億円の期末残高となっております。

株主還元（配当）



増益計画に基づき、来期も増配を計画

当期末の「配当」については、公表しておりました32円に2円をプラスし、34円とさせていただきます。

来期につきましては、年間配当金は2円増配の68円を計画しております。

2013年3月期計画

外部環境

海外

- ◆ EU諸国の金融不安
- ◆ アジアの政治情勢
- ◆ アラブの春 等々の不安定情勢

国内

- ◆ 政治の不安定、国家財政、
- ◆ 電力・原発問題
- ◆ デフレ、価格競争、消費動向

当社を取り巻く経営環境は不透明感が続く

計画



	12/3期 実績	13/3期 計画	前期比
売上高	6,054	6,350	104.9%
営業利益	69	73	104.7%
営業利益率 %	1.2	1.2	-
経常利益	79	82	103.9%
経常利益率 %	1.3	1.3	-
当期純利益	43	50	117.0%

(単位:億円)

今期の経営計画です。

当社は2015年の創業130年に向け、経営計画「NEXT10」に基づき「卸機能日本一のグッドカンパニー」を目指しています。

「NEXT10」最終年度まであと3年となる今期、売上高は12/3期に3年ぶりに回復した6,000億円台を維持し、更に次のステージを目指します。

経常利益は12/3期に70億円台に乗ることが出来ました。安定的に80億円台以上を達成できるよう引き続き経営努力してまいります。

主要タスク

ポートフォリオ経営の実行

経営資源の最大活用
業務効率最適化

営業戦略

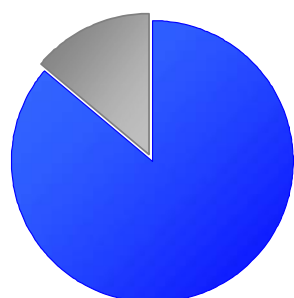
1. 強化・拡大先企業との取引拡大
2. 優良メーカーとの取引利益最大化
3. 組織別ポートフォリオ経営の実行
4. 不採算取引の改善による赤字取引撲滅
5. 新分野の拡大

基本政策

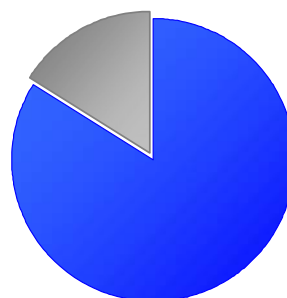
6. 全業務BPRの推進
7. 物流コストの削減
8. 次世代情報システム化の推進
9. マーケティング機能の向上
10. プロフェッショナル集団の育成
11. CSR経営の推進

取引先政策

売上高シェア(上位100社)



前年同期 83.8%



12/3期 86.0%

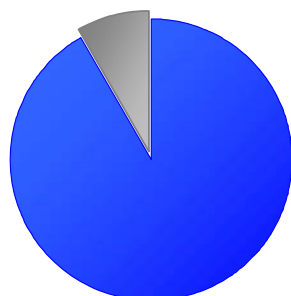
優良客先との取引を深耕

営業分野では、「優良客先・優良メーカー」「成長業態」「成長商品」との「営業ポートフォリオ」の深耕に加え、

売上高の83%を占める、関東、関西、東海及び九州・中国、東北・北海道の強化を図り、関西、東海の物流センターの統廃合を進めていきます。

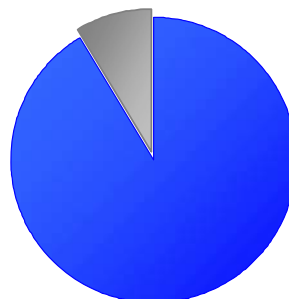
仕入先政策

仕入高シェア(上位100社)



91.4%

前年同期

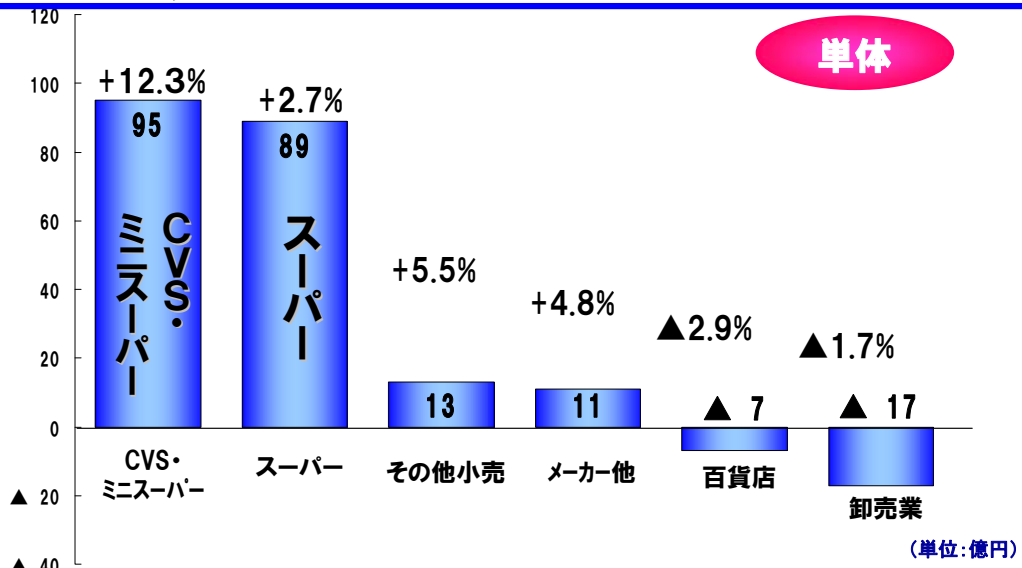


91.5%

12/3期

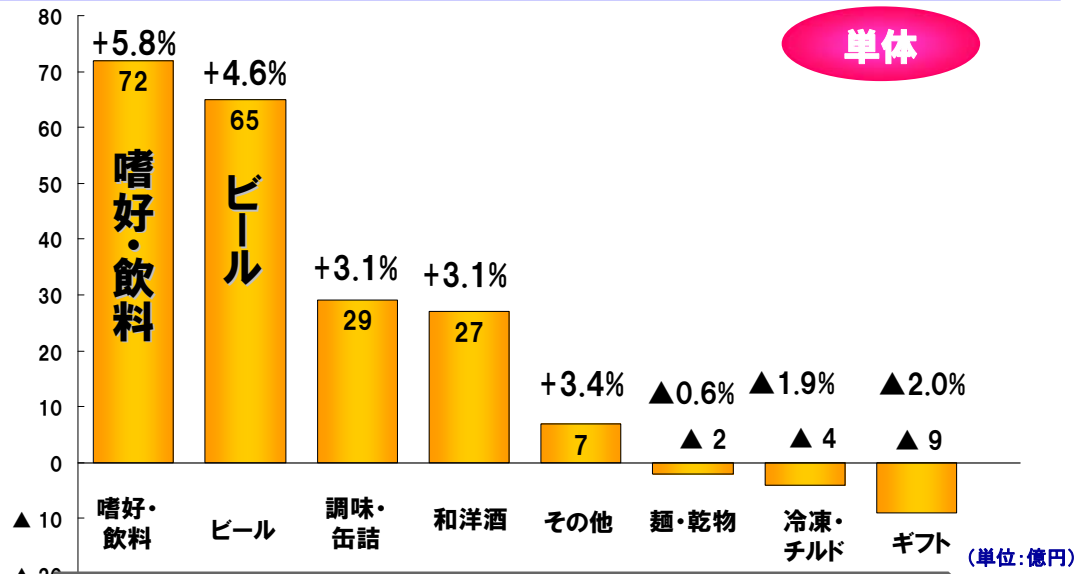
優良メーカーとの取引に集中化

業態別売上高増減



コンビニエンスストア向け飲料好調

商品分類別売上高 増減

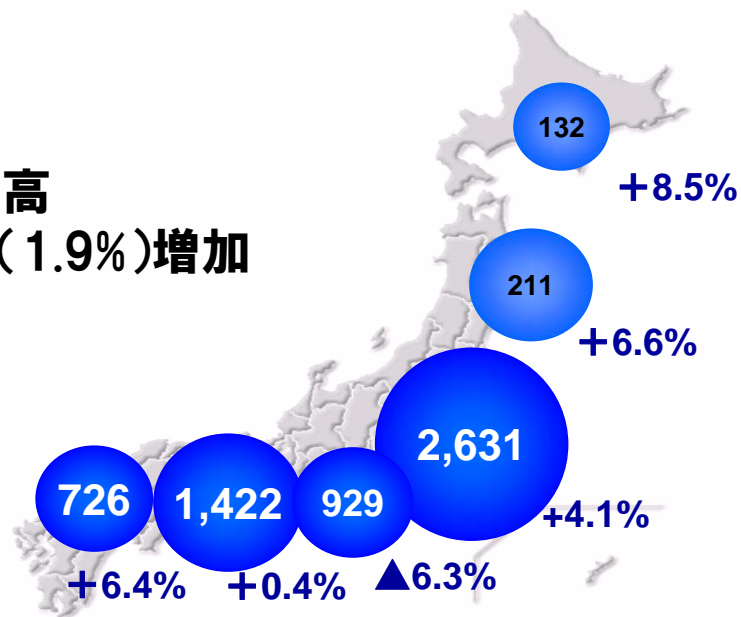


コンビニエンスストア向け飲料好調、量販店向けビール好調

エリア政策



全社売上高
114億円(1.9%)増加



(単位: 億円)

物流センター統廃合

2011年 首都圏実施
高島平 → 昭島、川口、川崎

2012年 関西、中京エリアで実施検討

タツヤ・カワゴエ



TATSUYA KAWAGOE



ポタジェ マルシェ



また、将来性のある分野として、ブランド商品開発、
ギフトカード、WEB関連のECやSNS等の分野にも引き続き注力をしてまいります。

販路

複数の大手流通企業で売場展開スタート



券種



復興支援カードの発売

様々なジャンルで、第三者発行ビジネスを展開

地域産品PR & マーケティングDB

主婦が地域産品メーカーの商品を、
SNSを利用し生活者にPRする
情報発信サービスを開始



(facebookページ)



ECO-モットイナイ.COM

食べモール
WWW.TABEMALL.COM

食べモール
CLUB.TABEMALL.COM クラブ

バーチャルエキスポ

WEB上の仮想展示場で、
商品情報をデータと映像で
閲覧するサービスをスタート



(バーチャルエキスポ映像ページ)



みんなで作る贈り物ウェブ

贈録
ZOUROKU

NEXT10

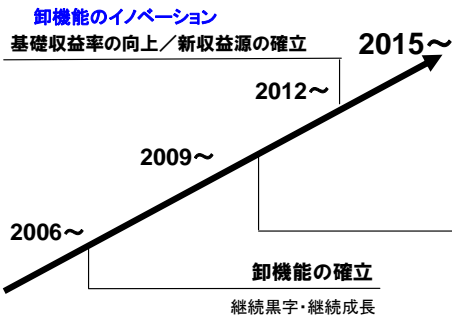
ビジョン



卸機能日本一の **グッドカンパニー** になる

95期ミッション

ポートフォリオ経営の実行



	NEXT10目標	95期計画
ROE	10%	7.8%
ROA	5%	4.1%
経常利益率	1.5%	1.3%
自己資本比率	35%	31.1%



創業130年に向けて。伝統と革新。



ISC 伊藤忠食品株式会社

本資料は2012年3月期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また本資料掲載の事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更することがあります。
本資料は、2012年5月10日現在のデータに基づき作成しております。

補足資料

[補足] 業態別売上高

【連結】 (単位：百万円)

業態別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
卸売業	103,512	17.1%	103.0%	100,531	16.9%	2,980
百貨店	24,209	4.0%	97.1%	24,932	4.2%	▲ 722
スーパー	338,559	55.9%	99.6%	339,903	57.2%	▲ 1,343
コンビニエンスストア・ミニスーパー	86,651	14.3%	111.7%	77,540	13.1%	9,110
その他小売	26,407	4.4%	102.9%	25,658	4.3%	749
メーカー他	26,130	4.3%	102.6%	25,467	4.3%	662
計	605,470	100.0%	101.9%	594,033	100.0%	11,437

【単体】 (単位：百万円)

業態別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
卸売業	103,531	17.1%	98.3%	105,319	18.0%	▲ 1,787
百貨店	24,209	4.0%	97.1%	24,928	4.2%	▲ 719
スーパー	338,559	55.9%	102.7%	329,564	56.2%	8,994
コンビニエンスストア・ミニスーパー	86,651	14.3%	112.3%	77,143	13.1%	9,508
その他小売	26,404	4.4%	105.5%	25,030	4.3%	1,374
メーカー他	25,842	4.3%	104.8%	24,663	4.2%	1,179
計	605,199	100.0%	103.2%	586,649	100.0%	18,550

[補足] 商品分類別売上高

【連結】 (単位：百万円)

商品分類別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
ビール	147,498	24.4%	104.6%	140,974	23.7%	6,523
和洋酒	93,394	15.4%	103.1%	90,617	15.3%	2,776
調味料・缶詰	95,665	15.8%	101.6%	94,194	15.8%	1,470
嗜好・飲料	133,340	22.0%	105.4%	126,452	21.3%	6,888
麺・乾物	42,061	7.0%	98.1%	42,863	7.2%	▲ 801
冷凍・チルド	24,172	4.0%	82.2%	29,408	5.0%	▲ 5,236
ギフト	47,161	7.8%	98.0%	48,129	8.1%	▲ 968
その他	22,176	3.6%	103.7%	21,392	3.6%	783
合計	605,470	100.0%	101.9%	594,033	100.0%	11,437

(ギフトの内、酒類 21,950)

【単体】 (単位：百万円)

商品分類別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
ビール	147,498	24.4%	104.6%	140,974	24.0%	6,523
和洋酒	93,394	15.4%	103.1%	90,617	15.5%	2,776
調味料・缶詰	95,665	15.8%	103.1%	92,750	15.8%	2,914
嗜好・飲料	133,340	22.0%	105.8%	126,053	21.5%	7,287
麺・乾物	42,061	7.0%	99.4%	42,298	7.2%	▲ 237
冷凍・チルド	24,172	4.0%	98.1%	24,649	4.2%	▲ 477
ギフト	47,161	7.8%	98.0%	48,114	8.2%	▲ 953
その他	21,906	3.6%	103.4%	21,189	3.6%	717
合計	605,199	100.0%	103.2%	586,649	100.0%	18,550

(ギフトの内、酒類 21,950)

[補足] エリア別売上高

【連結】 (単位：百万円)

エリア別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
北海道	13,268	2.2%	108.5%	12,227	2.1%	1,040
東北	21,177	3.5%	106.6%	19,873	3.3%	1,304
関東甲信越	263,139	43.5%	104.1%	252,688	42.5%	10,450
東海北陸	92,900	15.3%	93.7%	99,197	16.7%	▲ 6,296
近畿	142,297	23.5%	100.4%	141,274	23.9%	572
中国	23,548	3.9%	105.4%	22,349	3.8%	1,198
四国	6,678	1.1%	113.0%	5,909	1.0%	768
九州	42,459	7.0%	106.0%	40,061	6.7%	2,397
計	605,470	100.0%	101.9%	594,033	100.0%	11,437

【単体】 (単位：百万円)

エリア別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
北海道	13,268	2.2%	108.5%	12,227	2.1%	1,040
東北	21,177	3.5%	106.6%	19,873	3.4%	1,304
関東甲信越	263,131	43.5%	104.1%	252,685	43.1%	10,445
東海北陸	92,900	15.4%	101.1%	91,904	15.7%	996
近畿	142,035	23.5%	100.3%	141,635	24.1%	399
中国	23,548	3.9%	105.4%	22,349	3.8%	1,198
四国	6,678	1.1%	113.0%	5,909	1.0%	768
九州	42,459	7.0%	106.0%	40,061	6.8%	2,397
計	605,199	100.0%	103.2%	586,649	100.0%	18,550

[補足] 株式状況

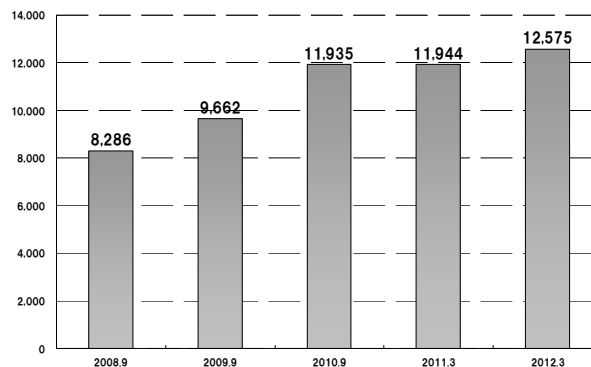
◆大株主

株主名	所有株式数(株)	所有株式数比率(%)
伊藤忠商事(株)	6,220,316	47.72%
日本トラスティサービス信託銀行(株) 住友信託銀行再信託分・アサヒビール(株)退職給付信託口	815,000	6.25%
(株)日本アクセス	400,000	3.06%
味の素(株)	339,129	2.60%
松下 善四郎	302,000	2.31%
アサヒビール(株)	296,500	2.27%
みずほ信託銀行退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)	236,835	1.81%
伊藤忠食品 従業員持株会	173,900	1.33%
日本マスタートラスト信託銀行(株)信託口	143,600	1.10%
日本トラスティサービス信託銀行(株)信託口	115,600	0.88%

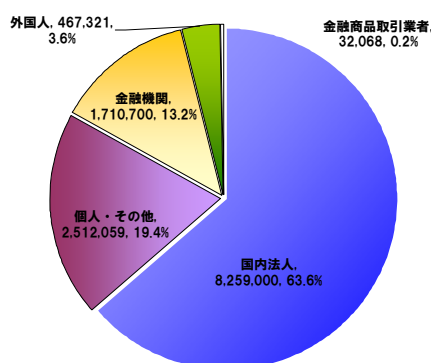
(注)上記のほか、自己株式が194,534株あります。

◆株式の総数・株主数

会社が発行する株式の総数 40,000,000株
発行済株式の総数 13,032,690株
株主数 12,575名 (前期末比631名増加)



◆所有者別株式様式分布状況



[補足] 会社情報

◆概要(2012年3月31日現在)

■商号	伊藤忠食品株式会社	
■創業	明治19年2月11日 (1886年 2月11日)	
■設立	大正7年11月29日 (1918年11月29日)	
■資本金	4,923,464,500円	
■従業員数	連結 981名 個別 783名	
■事業内容	酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、運送ならびに各種商品の情報提供、商品流通に関するマーチャンダイジング等を主とした事業活動を展開しています。	
■本店所在地	大阪本社	大阪市中央区城見2丁目2番22号 TEL: 06-6947-9811
	東京本社	東京都中央区日本橋室町3丁目3番9号 TEL: 03-3270-7620
■インターネットホームページ	http://www.itochu-shokuhin.com/	

◆沿革

- 1886年 明治19年2月 武田長兵衛商店より洋酒食料部門を譲り受け、洋酒食料品雑貨の直輸出入商および卸問屋業の松下善四郎商店(本社:大阪市)を創業。
- 1918年 大正7年11月 松下善四郎商店を改組して(株)松下商店(資本金1百万円 本社:大阪市)を設立。
- 1971年 昭和46年3月 (株)鈴木洋酒店(本社:東京都中央区)を合併し、商号を松下鈴木(株)に変更。
- 1982年 昭和57年10月 伊藤忠商事(株)(本社:大阪市)と資本・業務提携し、営業および管理機能の強化を図る。
- 1996年 平成8年10月 (株)メイカン(本社:名古屋市)と合併し、商号を伊藤忠食品(株)に変更。
- 2001年 平成13年3月 東京証券取引所市場第一部に上場。(証券コード:2692)
- 2006年 平成18年2月 創業120周年。